

練習用システム

早わかりガイド



練習用システムとは？

- ・事業者の皆様が、自動車リサイクルシステムの画面操作を理解いただくことを目的としたツールです。



練習用システムで何ができる？

- ・リサイクル料金の預託状況確認や移動報告(電子マニフェスト)について、実際のパソコン操作に近い練習をすることができます。
- ・イラストを用いた音声入りの概要説明(ナビゲーション)が付いているので、練習の前に大まかな流れを把握することで、画面操作と実務とのつながりを理解できます。



こんな方におすすめ

- ・新たに自動車リサイクルの関連事業を始められる方
- ・社内で新たに自動車リサイクルシステムの担当になられる方
- ・自動車リサイクルシステムの操作について、社内で指導をされる方



練習用システムの使い方

1 練習用システムへの入り口

JARSホームページのトップページ(<http://www.jars.gr.jp/>)から、「事業者の方」向けのリンク集に入り、「新しく担当される方へ」にある「練習用システム」をクリックします。



2 工程の選択

練習用システムのトップページが開きますので、操作練習したい工程を選択します。



※練習用システムでは音声ガイダンスが流れますので、スピーカーの音量はあらかじめご注意ください。

各工程の役割

まず各工程の「役割」を確認します。「〇〇業者の役割」をクリックすると、自動車リサイクル法に基づく当該工程固有の「役割」についてご確認になれます。

練習用システム

ナビゲーション (概要説明) を表示: する しない | 終了

目次 引取工程

移動報告を行つ前に大切なこと

引取業者の役割

引取業者としての重要事項

練習メニュー

1. 使用済自動車を引き取った
預託確認～引取報告

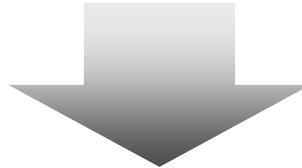
2. 使用済自動車を
次の工程に引き渡した
引渡報告

3. 引渡し・次工程の引取りが
遅れている車台を確認する
確認通知

4. 過去に取り扱った車台を
検索・閲覧する
取扱車台に関する移動報告状況の確認

5. エアバッグ類・フロン類の
装備内容を修正する
装備修正

6. 引渡報告を取り消す
引渡報告取消



練習用システム

目次戻る | 終了

解説 引取業者の役割

1 装備確認・リサイクル料金預託確認の実施

- フロン類（エアコン）、エアバッグ類の装備状況を、必ず実車で確認する必要があります。
- リサイクル料金の預託を確認し、不足している場合は、引き取る前に追加預託する必要があります。

2 使用済自動車の引取りと引取報告の実施

- 使用済自動車の引取りを求められた場合は、ごみの混入等の例外を除き、引き取る必要があります。
- 使用済自動車を引き取ったら、すみやかに電子マニフェストシステムで引取報告を行う必要があります。

3 引取証明書の交付

- 使用済自動車を引き取ったら、最終所有者に引取証明書を交付する必要があります。

4 使用済自動車の引渡しと引渡報告の実施

- 引き取った使用済自動車は、フロン類回収業者または軽体業者へ引き渡す必要があります。
- 使用済自動車を引き渡したら、すみやかに電子マニフェストシステムで引渡報告を行う必要があります。

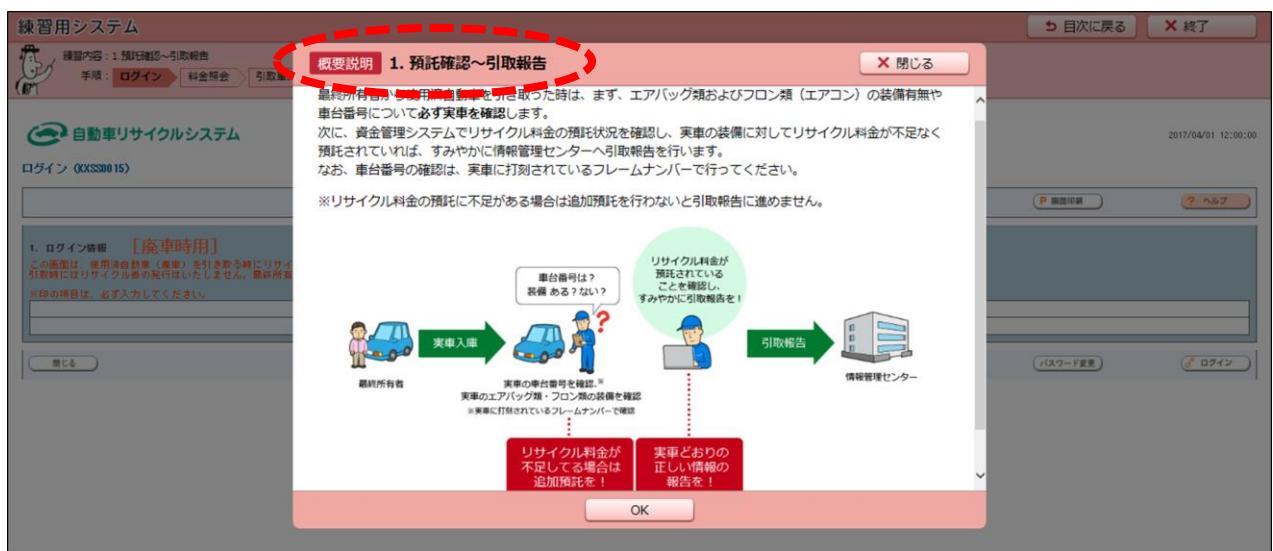
5 使用済自動車が確実に解体された事実を確認し、最終所有者へ通知

- 解体通知が出たら、最終所有者にその旨を知らせる必要があります。

3 概要説明（ナビゲーション）

工程ごとに6~8個の練習メニューを用意しています。

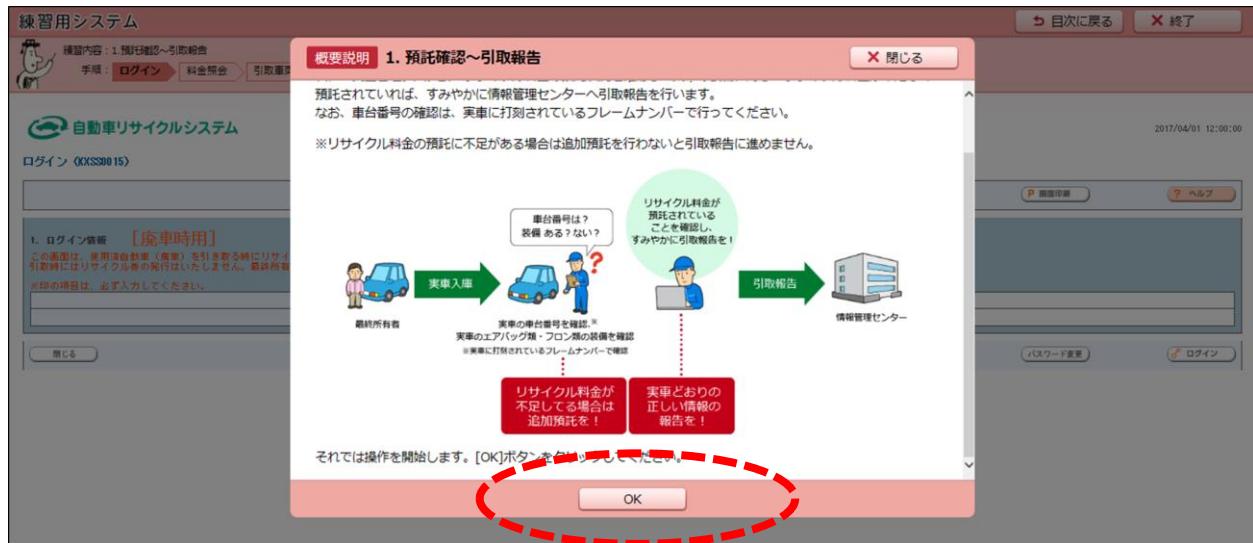
練習メニューをクリックすると、イラストを用いた音声入りの概要説明（ナビゲーション）が表示され、実務上の重要な事項や大まかな流れを音声で解説します。



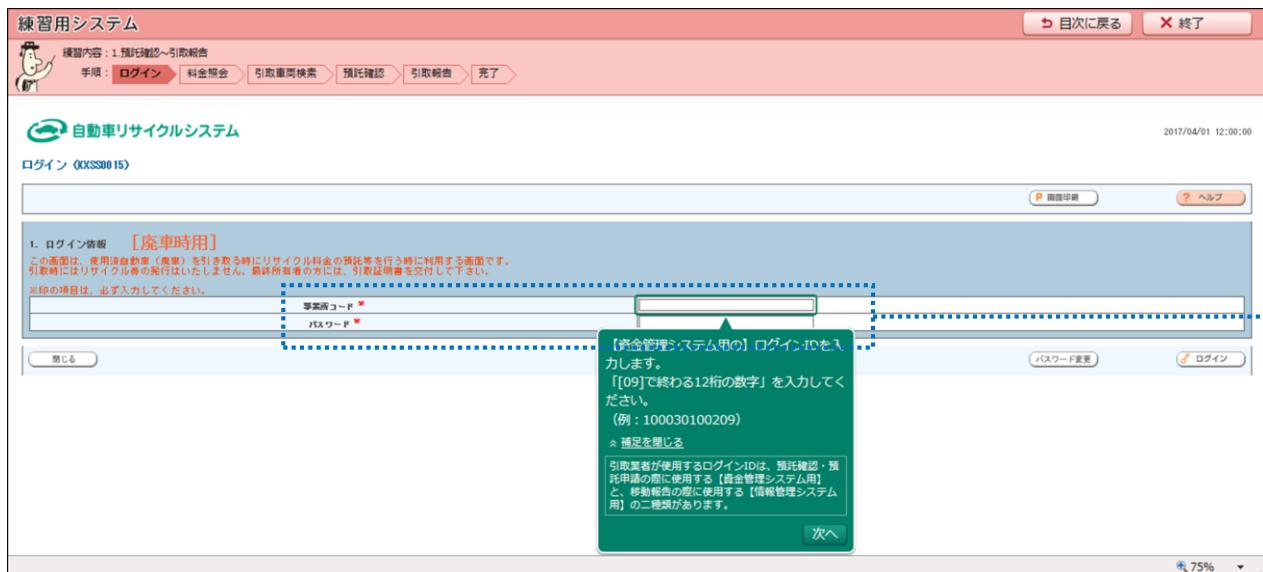
※概要説明（ナビゲーション）は、工程ごとに表示「する」または「しない」を選択することができます。

練習画面

概要説明（ナビゲーション）の音声解説が終わったら、「OK」ボタンをクリックすると、練習画面に入ります。



吹き出しによる説明でスムーズに操作ができます。「補足」ボタンをクリックすると、詳細内容に関する解説を読むことができます。
(練習画面は、音声による解説は入りません。)



※練習用システムでは、ログイン画面に入力する事業所コードとパスワード欄に任意の数字を入力することで次の画面に進むので、自動車リサイクルシステムへ登録していない事業所の方でも操作が可能です（実物の自動車リサイクルシステムを使用するには、自動車リサイクルシステムへの登録が必要です）。

よくあるご質問

■ ログインに必要な「事業所コード」と「パスワード」がわかりません。

- ・練習用システムでは、ログイン画面に入力する事業所コードとパスワード欄に任意の数字を入力することで次の画面に進むので、自動車リサイクルシステムに登録していない方でも操作が可能です。
- ・実物の自動車リサイクルシステムを使用するには事業所コードとパスワードが必要です。事業所コードとパスワードは、自動車リサイクルシステムに登録をした際に送付する「システム登録完了通知書」に記載してあります。万が一紛失された場合は「自動車リサイクルシステム事業者情報登録センター(050-3786-8822)」にご連絡ください。

■ 練習メニューの途中で一つ前の画面に戻ることは可能ですか？

- ・練習メニューを選択して画面操作を開始したら、一つ前の画面に戻るためのボタンはありません。
- ・画面右上の「目次に戻る」ボタンを押すと、各工程の練習メニュー一覧に戻ることができます。概要説明を飛ばす時は、ナビゲーションを表示「しない」を選択します。

■ 練習用システムで電子マニフェストシステムの全ての操作を練習することができますか？

- ・練習用システムは、新たに自動車リサイクル業務に携わる方を対象としているため、実務でよく使う（日常的に使用する）基本的な操作を中心とした練習メニューを組んでいます。

JARSホームページの練習用システムのページにブックマークをつけていたが、画面が正常に表示されません。

- ・パソコンには、一度訪れたページに再度アクセスした際にすぐにそのページが表示できるように、アクセスした情報を蓄えておく機能があります。これをキャッシュと言います。
- ・ブックマークから練習用システムのページに入ろうとした場合、キャッシュによって蓄えられていた旧版の練習用システムの情報(ページ)が表示されることがあります。この場合は、旧版の練習用システムのブックマークを削除し、再度JARSホームページのトップページから練習用システムのトップページにブックマークを付け直す必要があります。
- ・ブックマークを付け直しても旧版の練習用システムが継続して表示される場合は、下記の手順でキャッシュをクリアしてください。(お使いのブラウザーのバージョンによって操作や表記が異なる場合があります)

キャッシュクリアの方法 その1

[Ctrl]キーを押しながら[F5]キーを押します。

キャッシュクリアの方法 その2([Ctrl] + [F5]でクリアできない場合)

(1) Internet Explorer 8.x、9.x、10.xの場合

- ①ブラウザの上部のツールボタンを押して、「インターネットオプション」を選択します。
- ②「全般」タブ内の「閲覧の履歴」で削除ボタンを押します。
- ③「お気に入りwebサイトデータを保持する」のチェックを外して、「インターネット一時ファイル」にチェックを入れ、「削除」ボタンを押します。

(2) Google Chrome の場合

- ①ブラウザの右上のメニューを押して、「その他のツール」から「閲覧履歴を消去」を選択します。
- ②次の期間のアイテムを消去:で、「すべて」を選択します。
- ③[閲覧履歴]、[Cookieなどのサイトデータやプラグインデータ]、[キャッシュされた画像とファイル]のチェックボックスにチェックを入れ、「閲覧履歴データを消去する」を選択します。

ご不明な点がございましたら

自動車リサイクルシステム コンタクトセンター



050-3786-7755

受付時間 9:00 ~ 18:00

(土日祝日・年末年始等を除く)

までお問い合わせください